

	2013年8月	2013年9月	2013年10月	最近の経済動向
世界	-24日 TPP プルネイ閣僚会合閉幕 ・年内妥結へ交渉加速 -28・29日 ドバイ原油 111.90ドル シリア内戦懸念 -7月:半導体世界売上 5.1%増 -13年:PC 9.7%減	-4日 ドバイ原油 110.90ドル -7日 G20 世界経済回復弱く下振リスク -7日 2020年オリンピック東京に決定 -8月:半導体世界売上 6.4%増	-11日 ドバイ原油 108.40ドル -7-9月:PC7.6%減	・欧州経済は長期低迷に底打ちの兆し。米経済は消費堅調で拡大基調。中国経済は減速も成長維持。シンガポール二桁。フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、インドは7~4%成長。タイは減速気味。日本経済は回復傾向。
日本	-GDP:4-6月:3.8%増、消費 0.7 投資 1.3、政府 3、輸出 3 -財政・金融:6月末:国の借金 1 千兆円 -株価:2日 14,466、28日 13,239、30日 13,388 -雇用:7月:失業率 3.8%、0.1ポ減 -所得:7月:現金給与 0.4%増、2ヶ月+ -消費:7月:小売販売 0.3%減 3ヶ月ぶり一、住宅着工 12.0%増、新車販売 8%減、 -受注:7月:機械受注 5.3%増、産業機械9%増、工作機械 12.1%減 15ヶ月連続マイナス -生産:1日エルピーダ'20ノ年内量産、7月:鉱工業 1.6%増、自動車 1.5%減、建設機械出荷 0.9%減 -貿易:7月:輸出 12.2%増、輸入 19.6%増、赤字 1兆円 -収益:4-6月:経常益:上場企業 42%増、車・スマホ部品が牽引、純益:上場企業 74%増、トヨタ 93.6%増 5,621 億円円安、北米、原価減、ダイキン 2.3 倍 265 億円、コホタ 92%増 308 億円、キーエンス 17%増 181 億円、日揮 27%増、営業益:デンソー 31%増、最終益:NTN13 億円、 -投資:7月:機械受注民需 6.5%増、7-9月:5.3%減、13年度:設備 10.3%増	-景気:7-9月:大企業製造業景況感+12 大きく改善 -株価:2日 13,572、26日 14,799、30日 14,455 -雇用:8月完全失業率 4.1% 前月比 0.3ポ上昇 -消費:8月:消費支出 1.6%減、小売販売 1.1%増猛暑、新車販売 1.1%減、住宅着工 8.8%増、 -受注:8月:機械受注 5.4%増前期比、産業機械 46%増、工作機械 1.7%減 -生産:8月:鉱工業 0.2%減、前月比 0.7%減 2ヶ月ぶり一、国内自動車生産 7.6%減 -貿易:30日1ドル 97.88円、6日1ユーロ 130.63円、8月:輸出 14.7%増、輸出 16%増 -収益:4-9月:営業益:シャープ 300 億円、ミネベア 60%増、最終益:ローム 100 億円、沖 10 億円、14年3月期:上場企業 27%増リーマン前9割 -投資:8月:機械受注民需前月比 5.4%増、	-政策:15日産業競争力強化法案決定 -株価:1日 14,484、7日 13,853、15日 14,441 -消費:9月:新車販売 17%増 -受注:9月:工作機械 6.3%減 -貿易:7日1ドル 96.91円、1ユーロ 131.60円 -収益:4-9月:営業益:富士重 3.5 倍 1500 億円、ココン 54%減、170 億円、最終益:ローム 100 億円、1-9月:キヤノン 2%減デジカメ、14年3月期:営業益:上場企業 27%増 アジアの内需が牽引	(前々月)・GDP4-6月は3.8%と3期連続+。失業率 3%台に低下。個人所得やや回復、住宅投資堅調、車販売底打ち、個人消費は回復の兆し。輸出は円高是正で二桁増に回復。受注、投資、生産もやや回復の兆し。純益 4-6月期上場企業 74%増、自動車、機械・プラント好調、家電も回復。株価は持直し傾向 景気回復、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP4-6月は3.8%と3期連続+。失業率 4.1%に上昇。個人所得やや回復、住宅投資堅調、車販売急回復、個人消費は回復の兆し。輸出は円高是正で二桁増回復。受注、投資、生産もやや回復の兆し。純益 4-6月期上場企業 74%増、自動車、機械・プラント好調、家電も回復の兆し。株価は持直し傾向。景気回復、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海 1日 2,010、15日 2,148、23日 2,057 -中国:7月:輸出:5.1%増、輸入 10.9%増、小売売上高 13.2%増、新車販売 9.9%増、工業生産 9.7%増、製造業景況感 50.3、0.2ポ増、1-6月:純益:レノボ 23%増、TCL 2 倍、華為 11%増、ZTE27%増 -韓国:7月:輸出 2.6%増、輸入 2.7%増 -台湾:7月:鉱工業生産 2%増、輸出 1.6%増、輸入 7.6%減、海外受注 0.5%増、4-6月:鴻海 営業益 13%減、純益:メディアテック 88%増、クワンタ 33%減、UMC38%減 -ASEAN:7月:新車販売 5%減、3ヶ月一 -フィリピン:7月:消費者物価 2.5%増 -インドネシア:30日政策金利 0.5%引上げ 7%、7月:自動車販売 9%増、貿易赤字 23.1 億ドル、消費者物価 8.6%増 -マレーシア:4-6月:GDP 4.3%増 -タイ:4-6月:GDP2.8%増前期比 0.3%減、13年:4.2%増下方、7月:自動車販売 25%減 -インド:4-6月:GDP 4.4%増、個人消費 1.6%、7月:車販売 10%減、鉱工業生産 2.6%増 3ヶ月ぶり、卸売物価 5.8%増 -スリランカ:4-6月:GDP 7%増	-株価:上海 2日 2,095、10日 2,252、26日 2,158 -中国:8月:製造業景況感 50.1、50 以上、小売売上高 13.4%増、新車販売 10.3%増、輸出:7.2%増、輸入 7.0%増、鉱工業生産 10.4%増、1-8月:固定資産投資 20.3%増、対中直接投資 6.4%増 -韓国:12日政策金利据置(2.5%)、8月:輸出 7.7%増、輸入 0.8%増、 -台湾:8月:鉱工業生産 0.7%減、輸出 3.6%増、輸入 1.2%減、海外受注 0.5%増 -ASEAN:8月:新車販売 10%減、4ヶ月一 -フィリピン:8月:新車販売 22%増、消費者物価 2.1%増 -インドネシア:8月:新車販売 2%増、輸出 6.3%減、輸入 5.7%減、消費者物価 8.8%増 -マレーシア:5日政策金利据置 3.0% -タイ:8月:新車販売 23%減 -インド:20日政策金利 0.25%引上げ年 7.5%へ、8月:新車販売 2.9%減、9ヶ月一、卸売物価 6.1%増	-景気:ADB 経済成長回復は来年へ -GDP:13年:アジア 6%、中国 7.6%、インド 4.7%、インドネシア 5.7%、タイ 3.8%、ベトナム 5.2% -株価:上海 7日 2,186、15日 2,234 -中国:9月:製造業景況感 50.1、消費者物価指数 3.1%増、新車販売 19.7%増、輸出 0.3%減中秋節、輸入 7.4%増 -韓国:9月:輸出 1.5%減、輸入 3.6%減、 -台湾:9月:輸出 7%減中秋節、7-9月:最終損:HTC99 億円、 -ベトナム:9月:消費者物価 6.3%増、新車販売 28%増、7-9月:GDP 5.5%、1-9月:小売売上高 5.2%増、輸出 16%増スマホ -インドネシア:9月:消費者物価 8.4%増 -シンガポール:7-9月:GDP:前期比 1.0%減 -インド:9月:新車販売 10%減、卸売物価 6.5%、4-9月:新車販売 8%減	(前々月)・中国は 4-6 月 GDP7.5%とやや減速も投資・消費高水準維持、輸出増加傾向、製造業景況感、株価も改善の兆し、企業業績回復。韓国、輸出回復傾向、消費で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出、生産は回復傾向、企業業績明暗。GDP4-6 月期、シンガポールは二桁台、フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、7~4%成長、タイ2%台に鈍化。インド、4%台成長、物価再び上昇傾向も消費、生産はややプラスへ、 (前・今月)・中国は 4-6 月 GDP7.5%とやや減速も投資・消費高水準維持、輸出回復傾向、製造業景況感、株価も改善の兆し、企業業績回復。韓国、輸出回復傾向、消費で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出、生産は緩い回復、企業業績明暗。GDP4-6 月期、フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、7~4%成長。タイ2%台に鈍化。シンガポール 7-9 月期前期比マイナス。インド、4%台成長、物価上昇傾向も消費、生産はややプラス

北米	<p>-景気:7月:製造業景況感 55.4、4.5ポ上昇</p> <p>-財政・金融:1日 FOMC 緩和継続</p> <p>-株価:2日 15,658 最高値、27日 14,776</p> <p>-雇用:7月:失業率 7.4%、0.2ポ改善、シスコ 4,000人削減</p> <p>-消費:7月:個人消費 3.1%増、前月比 0.1%増、小売売上高 5.4%増、新車販売 14%増、住宅着工 20.9%増、前月比 5.9%増、新築販売前月比 13.4%減、中古販売 17.2%増、住宅価格 12.4%増</p> <p>-生産:7月:鋳工業 前月比横這い</p> <p>-貿易:7月:輸出 1.9%増、輸入 0.8%増、赤字 585.8億ドル</p> <p>-収益:5-7月:純益:テール 72%減、シスコ 18%増</p> <p>-投資:7月:設備稼働率 77.6% 0.1ポ減</p>	<p>-GDP:4-6月 2.5%増前期比</p> <p>-景気:5日 FRB 穏やかなペースで拡大</p> <p>-財政・金融:8月:財政赤字 1,479億ドル、22.4%減</p> <p>-株価:3日 14,829、18日 15,677 最高、28日 15,258</p> <p>-雇用:8月:失業率 7.3%、0.1ポ改善、</p> <p>-所得:8月:個人所得前月比 0.4%増</p> <p>-消費:8月:個人消費前月比 0.3%増、4ヶ月+、小売売上高 4.7%増、前月比 0.2%増、新車販売 17%増、住宅着工 0.9%増前月比、新築販売 12.6%増前月比 7.9%増</p> <p>-生産:8月:鋳工業前月比 0.4%増</p> <p>-収益:6-8月:最終損:ブラックベリー 950億ドル</p> <p>-投資:8月:設備稼働率 77.8% 0.2ポ増</p>	<p>-財政・金融:1日暫定予算成立せず、一部政府機関閉鎖、9日次期 FRB 議長イェレン氏(1月末)</p> <p>-景気:9月:製造業景況感 56.2、0.5ポ上昇</p> <p>-株価:1日 15,191、8日 14,776、14日 15,301</p> <p>-消費:9月新車販売 4.2%減営業日2日少ない</p> <p>-収益:7-9月:純益:主要 500社 4%増、インテル 1%減 29.5億ドル</p>	<p>(前々月)・GDPは 4-6月 2.5%と上方修正、9ヶ月連続でプラス。失業率高水準もやや低下。住宅好調・車二桁増へ、個人消費は堅調。輸出回復傾向へ、投資も回復傾向、生産増加の兆し。企業収益 4-6月 3%増とプラス維持、企業により斑模様。株価は再び最高値も財政問題でやや低下。</p> <p>景気回復の持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小時期が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは 4-6月 2.5%と上方修正、9ヶ月連続でプラス。失業率高水準もやや低下。住宅二桁増続く・車好調、個人消費は堅調。輸出回復傾向へ、投資も回復傾向、生産増加の兆し。企業収益 7-9月 4%増とやや回復、企業により斑模様。株価は予算・財政問題でやや低下。</p> <p>景気回復の持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小時期が懸念材料。</p>
欧州	<p>-景気:7月:購買者景気指数 50.4、1.7ポ増</p> <p>-財政・金融政策:1日 ECB 政策金利据置(0.5%)、英政策金利据置(0.5%)、緩和継続</p> <p>-株価:1日 6,681、30日 6,412</p> <p>-雇用:7月:失業率ユーロ 12.0%横這、独 5.2%、仏 11.0%、スペイン 26.2%、オランダ 7.0%、ポーラ 10.4%</p> <p>-消費:7月:小売売上高:ユーロ 0.7%減、独 0.2%減、仏 1.4%、英 3.4%増、スペイン 5.2%減、ポーラ 2.9%増、新車販売:ユーロ 4.6%増、独 2.1%増、仏 0.9%増、英 12.7%増、伊 1.6%減、オランダ 0.8%減、スペイン 14.9%増、ポーラ 19.2%増</p> <p>-生産:7月:鋳工業:ユーロ 1.9%減、独 2.0%減、仏 1.7%減、英 1.1%減、伊 4.2%減、蘭 2.0%減、スペイン 1.2%減、ポーラ 3.8%</p> <p>-貿易:7月:ユーロ輸出 2%増、輸入 4%減</p> <p>-収益:4-6月:純益:欧州 11.4%減 3期連続一、BMW 9%増、フィアット 4.4倍 185億ドル、ジューズ 44%増 1,390億ドル、エリクソン 26%増 1.7億ユーロ、エレクトロラックス 8%増 6.4億ユーロ、営業益:キルデマイスター 21%増 3,200万ユーロ、最終損:ノキア 2.2億ユーロ、1-6月:純益 VW 45%減 6,300億ドル、営業益:BMW 7%減 5,330億ドル、6月中旬:最終損:アルカテル・ルーセント 8.8億ユーロ</p>	<p>-GDP:4-6月:ユーロ 0.5%減</p> <p>-財政・金融政策:1日 ECB 政策金利据置(0.5%)景気緩やかに回復</p> <p>-株価:英 FTSE 3日 6,468、16日 6,622、30日 6,462</p> <p>-雇用:8月:失業率ユーロ 12.0%、独 5.2%、仏 11.0%、スペイン 26.2%、オランダ 7.0%、ポーラ 10.3%</p> <p>-消費:8月:小売売上高:ユーロ 0.3%減、独 0.4%増、仏 1.7%増、英 1.8%増、スペイン 6.0%減、ポーラ 4.5%増、新車販売:ユーロ 5.4%減、独 5.5%減、仏 10.5%減、英 10.9%増、伊 6.6%減、蘭 13.3%減、スペイン 18.3%減、ポーラ 5.9%増</p> <p>-生産:8月:鋳工業:ユーロ 2.1%減、独 0.4%増、仏 3.5%減、英 1.1%減、伊 4.6%減、蘭 0.1%増、スペイン 2.0%減、ポーラ 2.8%減</p> <p>-貿易:8月:ユーロ輸出 5%減、輸入 7%減</p>	<p>-財政・金融政策:2日 ECB 政策金利据置(年 0.5%)下振れ警戒</p> <p>-株価:1日 6,460、9日 6,337、14日 6,507</p> <p>-雇用:1日シーメンス世界雇用 1.5万人削減</p> <p>-消費:9月:新車販売:ユーロ 5.4%増、独 1.2%減、仏 3.4%増、英 12.1%増、伊 2.9%減、蘭 1.4%減、スペイン 28.5%増、ポーラ 14.7%増</p>	<p>(前々月)・ユーロGDP 4-6月 1.1%増と7四半期ぶりにプラスへ。失業率は過去最悪続く、自動車販売は依然マイナス、消費は英を除き長期低迷続く。輸出再びプラスも生産は依然低迷。投資も停滞。企業業績 4-6月は3期連続で大幅減益。一部自動車、機械・プラント、家電は好業績。株価は低水準上下。</p> <p>信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・ユーロGDP 4-6月 1.1%増と7四半期ぶりにプラスへ。失業率は過去最悪続く、自動車販売は反転の兆し、消費は英独を中心に底打ちの兆し。他方、輸出再びマイナス、生産も依然低迷。投資も停滞。企業業績 4-6月は3期連続で大幅減益。一部自動車、機械・プラント、家電は好業績。株価は低水準上下。</p> <p>信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-エジプト:15日非常事態宣言・デモ隊排除</p> <p>-トルコ:4-6月:GDP 4.4%</p> <p>-イスラエル:13年上半期:新車販売 1.3%増</p> <p>-UAE:12年 GDP 4.4%</p>	<p>-トルコ:1-6月:貿易赤字 752億ドル 1.3%増</p> <p>-エジプト:12年7月~13年6月国際収支 2.4億ドル黒字に</p>		<p>・エジプト、シリアで政情不安定、リビア、アルジェリア安定化傾向。サウジアラビア、クウェート UAE は安定成長、電力等インフラ開発、石化プロジェクトに需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:29日政策金利 0.5%引上げ年 9%へ、4-6月:GDP 3.3%増、前期比 1.5%増、固定資本 9%増、13年:GDP 2.7%</p> <p>-メキシコ:1-6月:貿易赤字 18.6億ドル、4-6月:GDP 1.5%増、前期比年率 2.9%減資金流出</p>	<p>-チリ:1-6月:新車販売 16.1%増、上半期体内直接投資 64.5%増 過去 10年間で最高</p>	<p>-ブラジル:10日 0.5%引上げ年 9.5%へ、9月:消費者物価 5.9%</p>	<p>・ブラジル経済は車販売好調も物価上昇による金融引締めでやや下降傾向も 3%台成長。メキシコ経済は自動車生産・販売回復も成長鈍化傾向、1%台。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:7月:新車販売 8%減 23.5万台 5ヶ月連続前年-</p>	<p>-ロシア:8月:新車販売 10.5%減 23.2万台 6ヶ月連続前年-、4-6月 GDP 1.2%増 減速傾向</p>	<p>-ロシア:9月:新車販売 5%減 24.7万台 7ヶ月-</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりも輸出マイナス、車販売の大幅な落込み等で、消費、投資 1%台低成長。持続的回復が課題。</p>